

かんきつの新たな品種識別技術開発

果樹研究センターみかん研究所

海外からの逆輸入による育成者権侵害を防止するためには、税関等の水際において、正確な品種識別を行うことが重要である。令和2年度から農林水産省委託プロジェクトの共同研究を実施し、簡便かつ迅速に識別可能な技術を開発した。



写真1 メンブレンスティックによる検出

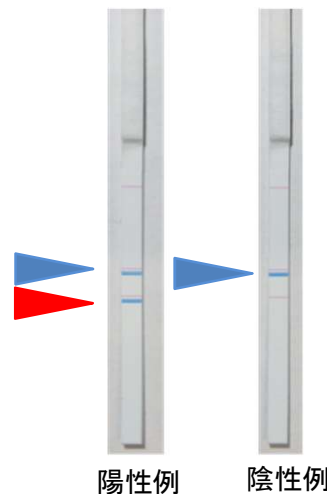


写真2 「愛媛果試第28号」(紅まどonna)[左]のメンブレンスティックにより検出されたバンドの陽性例と陰性例[右]

▶ はPCRが成功したことを示すバンド ▶ は品種特異的バンド

<成果の要約>

- **新たな技術は、4～5時間（現行は2～3日）で識別可能**
- 「愛媛果試第28号（紅まどonna）」・「媛小春」の識別キットが（株）ファスマックより製品化された。

※「甘平」・「愛媛果試第48号（紅プリンセス）」については、現在試験中